

部会長挨拶

上山 惟一
(大阪大学)

部会長就任のご挨拶

第71回化学工学会の中日に行われた粒子・流体プロセス部会総会で今期の部会長の指名を受け、身の引き締まる思いで新年度を迎えています。

部会制が化学工学会の研究活動を展開する柱として採択され、本部会は平成14年4月に発足して以来、薄井先生、平田先生を始めとする歴代の部会長、部会役員、そして部会会員の皆様のご尽力、ご協力によって、活発な活動をして参りました。本部会を構成している熱物質流体分科会、ミキシング技術分科会、流動層分科会、粉体プロセス分科会、および気泡塔分科会の、それぞれの専門領域における活発な活動が本部会の活力の源であることは言を待ちませんが、本部会の使命は、それらを複合させた領域で粒子と流体の取り扱い技術をスパイラルアップし、化学工学会を支える太い柱となることです。粒子と流体の取扱いは、反応工学とともに化学工学の基礎として位置づけられており、化学工学会における本部会の活発な活動は、世界における化学工学会のステータス向上に直結しています。粒子・流体プロセス部会会員各位におかれましては、部会活動により一層のご尽力、ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い致します。